

# 「新行財政改革実行プラン」による平成19年度削減額について

新行財政改革プランでは、行政評価システムを活用し、全ての事務事業について見直しを行うとしています。平成19年度は、競争入札の導入等、設計の見直しや仕様の見直し、事務処理の改善・工夫などにより42事業で約7億5千2百万円、また、人件費については、退職者の不補充、定年年齢の見直し（技労職）給与構造改革に伴う給与表の切替え、特殊勤務手当の一部廃止などにより約5億3千万円、合計約12億8千2百万円の削減を図りました。

## 平成19年度削減額

新行財政改革実行プランによる平成19年度削減額 1,282,397千円（前年度比118.1%）

(内訳)

### 1 「全事務事業の見直し」に基づく事業費の削減額（42事業:752,274千円）（前年度比 244.2%）

競争入札の導入等による経費削減（20事業:703,916千円）

ア 従来随意契約で行っていた案件について透明性の確保及び競争原理を導入するため競争入札への見直しを図り経費削減に努めた。（10事業:494,592千円）「内訳 -ア」

(主な事業)

・「小山小学校PFI事業」

小学校建設等PFI事業実施へ向けて入札を行ったことなどにより、経費の削減を図った。

・「ごみ収集事業」

収集業務を委託する際に、19年度から競争入札を導入したことと、5年間の複数年契約としたことなどにより、経費の削減を図った。

・「し尿処理施設再整備事業」

旧焼却施設解体工事について、競争入札を行ったことなどにより、経費の削減を図った。

イ 設計の見直し、仕様の見直しにより契約額の削減が図られたもの。（10事業:209,324千円）「内訳 -イ」

(主な事業)

・情報化推進事業

基幹系システムのダウンサイジングの実施により、既存システムの更新に比べて約5割の経費削減を図った。また、仕様書等の作成等についてコンサルタントに委託を予定していたが、内部で作成をすることにより、経費の削減を図った。

・つばさ学園バスリース事業

送迎用車両の借上げと車両の運転業務の委託を予定していたが、運転業務について、再任用職員の活用を行うことにより経費の削減を図った。

・農道整備事業

農道の表層打替工事において、工法等の見直しを行うことにより事業費の削減を図った。

事務事業の見直しによる経費削減（22事業:48,358千円）「内訳」

(主な事業)

・ごみ処理施設管理事業

ごみの燃焼効率を上げるために、焼却前に攪拌作業によるごみの均質化、乾燥化に努めたこと等により燃料費の削減を図った。

・市道225号線道路補修事業

各工区の工事対象区間について現場状況に応じて削減を行い、経費の削減を図った。

・教育総務課幼稚園施設管理事業、学校教育運営事業

東幼稚園廃園により東幼稚園運営に関する経費の削減を図った。

### 2 人件費に係る削減額（削減額 530,123千円）（前年度比 68.2%）

退職者の不補充、定年年齢の見直し（技労職）給与構造改革に伴う給与表の切替え、特殊勤務手当の一部廃止などにより削減が図れた。

## 平成15年度から平成19年度の削減額

	事務事業費の削減	人件費の削減	計
平成15年度	<p>「事務事業改革プラン」  <b>削減額:約4億3,800万円</b>            主な内訳            ・ 公用自動車管理方法等の見直し(集中管理化、小型化の促進)            ・ 各種業務について民間委託の検討、実施(水道局浄水場運転管理業務など)            ・ 各種事業の廃止・実施内容の見直し</p>	<p><b>削減額:約2億5,800万円</b>            主な内訳            退職者不補充            特別職・管理職手当削減</p>	<p><b>削減額:約6億9,600万円</b></p>
平成16年度	<p>「緊急削減プラン」  <b>削減額:約10億5,500万円</b>            主な内訳            ・ 地域融和施設整備事業(施設規模の縮小等)            ・ 焼却炉排出ガス等分析委託及び焼却施設運転業務委託に指名競争入札を導入            ・ 新規浄水場整備事業における工事について一般競争入札を導入            ・ 各種契約における仕様の見直し、競争入札の導入及び事務事業の見直し</p>	<p><b>削減額:約3億1,200万円</b>            主な内訳            退職者不補充            特別職・管理職手当削減</p>	<p><b>削減額:約13億6,700万円</b></p>
平成17年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」  <b>削減額:約2億5,000万円</b>            主な内訳            競争入札の導入等による経費削減            ・ 公害測定機器の更新契約            ・ クリーンセンター施設管理事業            設計の見直し、仕様の見直しによる経費削減            ・ 市役所庁舎管理業務の見直し            事務事業の見直し            ・ ごみ焼却炉の運転方法の改善や工夫            ・ し尿処理施設修繕箇所の再精査</p>	<p><b>削減額:約3億7,300万円</b>            主な内訳            退職者不補充            特別職・管理職手当削減</p>	<p><b>削減額:約6億2,300万円</b></p>
平成18年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」  <b>削減額:約3億800万円</b>            主な内訳            競争入札の導入等による経費削減            ・ 全庁LAN機器の更新契約            ・ リサイクル館運転等業務委託            ・ 消防車両の購入契約            設計の見直し、仕様の見直し            ・ 学童保育事業の警備業務を単年度契約から長期契約に変更            事務事業の見直し            ・ 利根運河植栽事業を市民参加で実施            ・ 窓口封筒の作成を市内企業の協力で実施            ・ ホームページにおいてバナー広告を実施</p>	<p><b>削減額:約7億7,800万円</b>            主な内訳            退職者不補充            調整手当から地域手当への改正            定年年齢見直し            特別職・管理職手当削減</p>	<p><b>削減額:約10億8,600万円</b></p>
平成19年度	<p>「新行財政改革実行プランに基づく削減」  <b>削減額:約7億5,200万円</b>            主な内訳            競争入札の導入等による経費削減            ・ 小山小学校建設等にPFI事業を導入            ・ ごみ収集業務委託を競争入札に変更            ・ 旧焼却場解体工事にて競争入札を採用            設計の見直し、仕様の見直し            ・ 基幹系システムのダウンサイジング化            ・ つばさ学園送迎バス運転業務において再任用職員の活用</p>	<p><b>削減額:約5億3,000万円</b>            主な内訳            退職者の不補充            定年年齢の見直し(技労職)            給与構造改革に伴う給与表の切替え            特殊勤務手当の一部廃止</p>	<p><b>削減額:約12億8,200万円</b></p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農道の表層打替工事における工法の見直し 事務事業の見直し</li> <li>・ごみの燃焼効率向上の工夫による燃料費の削減</li> <li>・市道補修工事において各工区の現場状況を再精査し、対象区間を削減</li> <li>・東幼稚園廃園により運営経費を削減</li> </ul>		
計	<b>削減額:約28億300万円</b>	<b>削減額:約22億5,100万円</b>	<b>削減額:約50億5,400万円</b>